

## 新型インフルエンザ対策について

12月議会で提案予定

- 1 低所得者以外のワクチン接種費用助成  
県単で幼児及び小学生の2回目接種費用の10%を助成する。  
(市町村の上乗せ任意)

### 助成の趣旨

重症患者の出現割合が高い幼児(1歳~6歳)及び小学生を対象に、2回目の接種費用の一律10%を助成する。

ワクチン接種を受けやすくし、小児の重症化を防ぐことで、インフルエンザの流行により医療資源に限られる中、県内の医療対応の円滑な推進を図る。

市町村の上乗せは任意であるが、県と同程度の上乗せを期待している。

国の定める2回目接種対象者は、現在、1歳~高校生とされているが、中高生は、12月中の臨床試験の結果を踏まえ最終的に決定

対象者数 約163,000人

- 2 低所得者への接種費用助成  
生活保護世帯及び市町村民税非課税世帯に属する優先接種対象者について、接種費用を全額免除する。  
(負担割合 国1/2、県1/4、市町村1/4)

対象者数 約255,000人

**3 入院患者を受け入れる医療機関整備**

入院患者を受け入れる医療機関の機能強化を図るため、簡易陰圧装置、簡易ベッドの整備費用を助成する。

対象医療機関数 27箇所

**4 外来診療体制の整備**

外来診療を行う医療機関の機能強化を図るため、排気ユニット等の整備費用を助成する。

対象医療機関数 13箇所

**【本件についてのお問い合わせ先】**

福祉保健部健康対策課 025-280-5196（長沢）

